

「北海道大学起業家育成基金」を創設

～北大発ベンチャーの増加に期待～

【概要】

北海道大学産学・地域協働推進機構では、この度アントレプレナー（起業家）教育を一層充実させるため、「北大フロンティア基金」の一つとして新たに「北海道大学起業家育成基金」を創設しました。

【基金創設に至った経緯】

北海道大学は、2017年度に文部科学省「次世代アントレプレナー育成事業（EDGE-NEXT）」^{*1}で採択されたプログラム（主幹機関：東北大学）に、協働機関として参画しています。

プログラム実施の中で、本学はフィンランド発祥の企業課題解決プログラム「DEMOLA」^{*2}を日本で初めて導入しこれまで数多くの学生が企業の課題解決に取り組んでいます。また、世界最大規模の起業コンテストである Hult Prize^{*3}（2019年）では、本学の学生チームが日本の大学として初めて国際予選で優勝するという快挙を成し遂げており、着実に起業文化が芽生えつつあります。

今後も継続して起業家精神を持つ人材を育成するべく、本基金の設立に至りました。

【内容・対象・意義】

本基金で得た資金はアントレプレナー教育の充実を図り、北大発ベンチャー支援のために使用します。資金は、産業界を中心として広く集め、アントレプレナー教育・育成事業の充実やアントレプレナーに係る学生プロジェクト・大学発ベンチャー設立等スタートアップへの支援など、様々な支援を行い、イノベーションの創出を目指します。

【申込方法】（詳細については、別添パンフレットを参照願います）

◎北大フロンティア基金HPからのお申込み

下記フォームに従い、必要事項をご入力ください。

北大フロンティア基金HP 寄附申込フォーム：<https://www.hokudai.ac.jp/fund/Regist=12&m=2>

◎お振込み用紙・北大フロンティア基金申込書からのお申込み

下記担当者あてご連絡ください。後日、郵送にて送付します。

お問い合わせ先

北海道大学研究推進部産学連携課 濱田貴之（はまだたかゆき）

T E L 011-706-9196 F A X 011-706-9198 メール sangaku@research.hokudai.ac.jp

配信元

北海道大学総務企画部広報課（〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目）

T E L 011-706-2610 F A X 011-706-2092 メール kouhou@jimuhokudai.ac.jp

【用語解説】

- *1 文部科学省「次世代アントレプレナー育成事業（EDGE-NEXT）」・・・起業活動率の向上、アントレプレナーシップの醸成を目指し、日本のベンチャー創出力を強化する目的で、大学コンソーシアムを支援する文部科学省のプログラムのこと。本学と小樽商科大学は、東北大学などとコンソーシアムを組み、「EARTH on EDGE～東北、北海道からの起業復興」と名付けたプログラムを提案し、採択された。その中で、本学と小樽商科大学は、「EARTH on EDGE 北海道」として、緊密に連携のうえ、プログラムを実施している。

EARTH on EDGE 北海道：<https://www.hokkaido-edge.jp/>

- *2 企業課題解決プログラム「DEMOLA」・・・企業が抱える課題に対して学生と企業担当者がチームを組み、その解決策を約2カ月かけて練り上げていく、DEMOLA Global 社提供の「フィンランド発祥の課題解決プログラム」のこと。10年ほど前にフィンランドのタンペレ大学で始まったプロジェクトを起源とするが、大学の枠を超えた国際的なネットワーク（現在、15カ国以上で56以上の大学が参加）に発展してきたことに伴い、現在では大学から独立してDEMOLA Global 社の事業となっている。発祥の地であるフィンランドでは、ノキア等の大企業から創業間もないベンチャー企業まで、幅広い企業がこのプログラムを活用しており、今や世界各国で10,000名を超える企業の方や学生が体験し、数多くのアイデアが実用化されている。

DEMOLA HOKKAIDO：<https://demolahokkaido.wixsite.com/hokudai>

- *3 Hult Prize・・・世界120カ国以上の大学生・大学院生が、人類の直面する社会問題を解決するための革新的な事業プランを競う世界最大規模の起業コンテストのことであり、国連が提唱するSDGs（持続可能な開発目標）達成に向け、起業アイデアを提案するもの。国連が正式に支援しており、「学生のノーベル賞」とも呼ばれている。本学の学生チーム「Aquamou（アクアモウ）」がアジア地域大会で日本初となる優勝を果たし、2019年7月下旬からロンドンにて行われたアクセラレータ・プログラム（強化合宿）への出場権を獲得した。



北海道大学 起業家育成基金

産学・地域協働推進機構

起業家育成基金へのご支援のお願い



国立大学法人北海道大学
産学・地域協働推進機構長
理事・副学長

西井 準治

北海道大学は、1876年に「札幌農学校」として設立され、2026年には創基150年を迎えようとしています。

産学・地域協働推進機構は、創基200年を見据え、2017年から「アントレプレナー（起業家）教育」を展開しています。（2017年度文部科学省起業家教育支援プログラム「次世代アントレプレナー育成事業（EDGE-NEXT）」）

本学はフィンランド発祥の企業課題解決プログラム「DEMOLA」を日本で初めて導入し、多くの学生が企業の課題解決に取り組み、新しいビジネスのコンセプトアイデアを共創してきました。また、世界最大規模の学生ビジネスコンテスト「Hult Prize」（2019年）において、日本の大学としては初めて本学の学生チームが国際予選で優勝しました。

イノベーションを引き起こすため世界の企業が様々なステークホルダーと協働して共に新たな価値を創造する時が到来しています。

知の拠点である北海道大学は、「イノベーションを創出し、社会の改革を主導する人材」を育成し、この国と世界の持続的発展に貢献するため、「起業家育成基金」（北大フロンティア基金）を創設し、アントレプレナー教育をより一層進めることにいたしました。

皆様におかれましては、本基金の趣旨にご賛同いただき、ご支援とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

令和元年12月

申込方法

◎北大フロンティア基金HPからのお申込み

1. 北大フロンティア基金HP寄附申込フォームに従い、必要事項をご入力ください。

<https://www.hokudai.ac.jp/fund/Regist=12&m=2>

スマホからはこちら▶



2. 寄附目的については**特定資金「その他」**を選択いただき、ご支援先に「**起業家育成基金**」とご入力ください。
（上記URLからアクセスいただいた場合は、あらかじめ入力されております）

本学との関係 必須	下記よりご選択ください
寄附目的 必須	その他 ▶ その他の場合、ご支援先をご記入ください。 起業家育成基金
寄附方法 必須	下記よりご選択ください

3. ご自身の選択した方法（クレジットカード決済、コンビニ決済）にてお支払いください。

◎お振込み用紙からのお申込み

同封の振込通知書に必要事項をご記入のうえ、郵便局・銀行の窓口でお振込みください。

◎北大フロンティア基金申込書からのお申込み

1. 同封の北大フロンティア基金申込書に必要事項をご記入のうえ、お手数ですが返信用封筒にて北大フロンティア基金事務室あてご郵送ください。
2. 本学指定の口座にお振込みください。

基金要項

◎基金名称 北海道大学起業家育成基金

◎基金目的 起業家精神を持つ人材を育成するため

◎基金目標額 3,000万円

◎基金金額 一口10,000円から ※寄附金額の口数は任意です。口数によらない任意の金額にでもお受けいたします。

◎基金の使途 基金は以下のような支援・教育などに役立てます。

アントレプレナー教育・
育成事業の充実

アントレプレナーに係る
学生プロジェクトへの支援

大学発ベンチャー設立等
スタートアップへの支援

税法上の優遇措置について

ご寄附については個人について、法人についてそれぞれ税制上の優遇措置がございます。
詳細につきましては、北大フロンティア基金HPをご参照ください。

<https://www.hokudai.ac.jp/fund/tax.html>

スマホからはこちら▶



Hult Prizeチーム「Aquamou (アクアモウ)」



北大起業部



DEMOLAプログラム実施の様子

北海道大学起業家育成基金 設立発起人

株式会社 アミノアップ	代表取締役会長	小 砂 憲一
株式会社 セラフ	取締役会長	土屋 努
株式会社 道新デジタルメディア	代表取締役	竹田 智
株式会社 北海道二十一世紀総合研究所	代表取締役会長	中村 栄作
株式会社 丸ヨ池内	代表取締役社長	池内 和正
一般財団法人 北海道電気保安協会	専務理事	牧内 勝哉
北海道大学 産学・地域協働推進機構	副機構長	金子 純一

お問 合 せ 先

北海道大学研究推進部産学連携課

TEL/011-706-9196 E-mail/sangaku@research.hokudai.ac.jp



研究成果の社会還元を目指しています

産学・地域協働推進機構